

分類	3-51	教科名	芸術	科目名	工芸 I (選択)		
対象学科 (コース)	全学科			学 年	3	単位数	2
指 導 目 標	手仕事を通して創作する喜びや、完成した時の達成感と日常生活でどう工芸作品が使われているかを学ぶ。制作活動を通して豊かな感性と技術を養い、生涯工芸を愛好する心情を養う。						
内 容	ステンドグラス・陶芸制作を通して必要な技術を学び、工芸作品が日常生活で重要な役割を果たしていることを学ぶ。また完成した作品を校内に設置することでそれらの役割を知る。						
内容の取扱い	自ら問題点を解決しなければならない困難さと、自ら創りあげる喜びが感じられるよう、体験を重視する。						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容			予定時間	
	1 学 期 4 ~ 6 月	ステンドグラスの制作方法を学ぶ	ステンドグラスの歴史や作品鑑賞、制作方法を紹介しながら、ガラスのカットの仕方や組み立て方を学ぶ			20	
		ステンドグラスの原画の作成	色見本を見ながら各自の作品のデザインを考案する				
		組み立て	実際の組み立て作業を開始する				
	2 学 期 7 ~ 11 月	ステンドグラスの組み立て	組み立て作業を継続制作する 実際組み立てる中で不都合が生じた場合、指導者と共に適切な解決策考えていく。			28	
		同上	同上				
		作品の設置	各自完成した作品を校内の廊下等に額装し設置する 文化祭等で見ていただく				
		陶芸 (植木鉢を作る)	陶芸作品完成までの一連の流れを理解し、まず練りの基本を身につけてから手びねりで植木鉢を作る。				
	3 学 期 12 ~ 3 月	同上	同上			22	
		陶芸 (たたら作り)	たたらを使って花器・カップを作る。				
		同上	使いやすさを考えてデザインし、手で触れながら大きさや形を考えながら制作する。				
	同上	各自完成した作品を校内の廊下等に設置する					
教科書・副教材他	高等学校 工芸 I (日本文教出版)						

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
作品の完成度	◎	○	◎	○	
制作態度	◎	○	◎		
鑑賞	○			◎	